

事業番号	15 05 02	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	ICT環境整備事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課	
		実施期間	～	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	2022年度から実施される高等学校の次期学習指導要領では、従来の知識獲得型の学習から、課題発見・解決能力や論理的思考力、コミュニケーション能力等を育む「探究的な学び」を中心とした学習への転換が求められている。そのために県立高等学校におけるICT環境整備を行うとともに、教員のICT指導力の向上を図り、探究的な学びを実践していく必要がある。				令和元年度補正後額	3,815,956 千円									
					職員数	3.00 人									
目指す姿	ICT環境整備に併せて支援員を派遣することで、基本事項の習得を効率的に行ったり、生徒の興味・関心を喚起したりする授業展開を実現するとともに、ICT機器を活用した探究的な学びを通して生徒の「情報活用能力」を育成する。 また、統合型校務支援システムを導入して、生徒の学習記録データを一元的に管理して教員の業務改善を図るとともに、高大接続改革に対応した学習履歴の蓄積を進め、生徒の主体的な学びにつなげる。 (主な実施内容:電子黒板・タブレットPC等整備、支援員派遣、統合型校務支援システム導入)														
事業 コスト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	元補正後	指標及びその達成状況										
	予算額	前年度繰越	0	0		No	成果指標	29年度末	30年度末(見込)	令和元年度					
		当初予算	336,616	727,775	800,793					1 ICTを使って授業ができる教員の割合	69.8%	78.0%	目標値	成果	達成状況
		補正予算	0	0	3,015,163								80.0%		
		合計(A)	336,616	727,775	3,815,956										
	Aの財源	一般財源	329,983	373,314	385,956										
		県債	0	0	0										
		国庫支出金	0	4,461	14,837										
		その他	6,633	350,000	3,415,163										
	決算額(B)	306,566	722,320												
概算人件費	職員数(人)	7	2	3											
	概算人件費(C)	56,714	16,204	24,306											
	概算事業費(B+A+C)	363,280	743,979	3,840,262											
成果指標設定理由	教員のICT活用指導力を高め、次期学習指導要領に向けた授業改善を進める必要があるため。 また、情報モラル等を含めた生徒の情報活用能力を育成し、教科横断的に探究的な学びを推進する必要があるため。														

補正により取り組む事業内容	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究事業について、国委託事業に採択されなかったため、事業費を減額。
---------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数(人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	探究学習のためのICT機器整備事業費	効率的な授業展開や協働学習を実現するため、普通教室での探究学習のためのタブレットPC、電子黒板及び周辺機器を整備	1.00	3,446,108	0	3,446,108
2	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業費	教科横断的に探究的な学びを推進するため、普通教室での探究学習のためのタブレットPC及び周辺機器を整備	0.20	18,063	0	18,893
3	探究学習を推進するための支援員派遣事業費	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、RESASを利用し、民間の人的資源を活用した探究学習を実施	0.20	7,920	0	18,893
4	多様な学習を支援する高校の推進事業費	「遠隔教育研究推進委員会」を組織し、遠隔教育の運用方法や教授法についての研究と実践の蓄積・公開を推進	0.00	0	0	18,893
5	次世代の教育情報化推進事業費(教科「情報」研修テキスト開発)	新学習指導要領での指導内容を踏まえ、情報科担当教員を対象とした研修テキストの作成・配布	0.00	0	0	18,893
6	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証を行うとともに、将来のBYOD(Bring Your Own Device)化に向けた実践研究を実施	0.30	32,208	-14,837	18,893
7	県立高校における教育の情報化推進事業費(モデル校事業)	高校におけるICTの利活用研究のための「教育内容や授業形態の改善」、「生徒の理解深化と学力向上」等に向けた取組の実践	0.10	3,813	0	18,893
8	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業費	教科横断的な情報活用能力の育成を図るため、県立高校の普通科及び総合学科設置65校のパソコン教室にPC及び周辺機器を整備	0.20	108,653	0	18,893
9	EdTech活用を推進するためのICT環境整備事業費	EdTechの実証研究校(5校)に対し、ICT機器等を整備	0.00	0	0	18,893
10	校内LAN・図書館DB推進事業費	県立学校の情報通信ネットワーク環境を整備	1.00	214,028	0	18,893
合計			3.00	3,830,793	-14,837	3,815,956

事業改善シート附表

事業番号	事業名	ICT環境整備事業費				部局	教育委員会事務局	課・室	学びの改革支援課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
15 05 02									令和元年度			県民協働事業改善		備考 (H30事業 番号)	
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	31年度 実施内容 (予定)	31年度 実施内容 (実績)	31年度 実施 状況	29年度 当初 (千円)	30年度 当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度		主な点検 区分結果
1	探究学習のためのICT機器整備事業費	探究学習のためのICT機器整備事業	直接	効率的な授業展開や協働学習を実現するため、普通教室における探究学習のためのタブレットPC、電子黒板及び周辺機器を整備			31,103	397,181	532,005	416,108					
1	探究学習のためのICT機器整備事業費	県立高校におけるWi-Fi環境整備事業	直接	BYOD化等による生徒一人一人PC体制を実現し、校内どこでもICTを活用した学習ができるようにするため、無線LAN環境を整備			0	0	0	0	3,030,000				
2	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業費	学力向上のための教科学習におけるICT機器活用事業	直接	教科横断的に探究的な学びを推進するため、普通教室での探究学習のためのタブレットPC及び周辺機器を整備			23,040	18,063	18,063	18,063					
3	探究学習を推進するための支援員派遣事業費	探究学習を推進するための支援員派遣事業	直接	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、RESASを利用し、民間の人的資源を活用して探究学習を実施			108	1,686	0	0					
3	探究学習を推進するための支援員派遣事業費	探究学習を推進するための支援員派遣事業	委託	課題発見・解決能力や情報活用能力を育成するため、RESASを利用し、民間の人的資源を活用して探究学習を実施 委託先：民間事業者			7,976	16,194	10,230	7,920					
4	多様な学習を支援する高校の推進事業費	多様な学習を支援する高校の推進事業	直接	「遠隔教育研究推進委員会」を組織し、遠隔教育の運用方法や教授法についての研究と実践の蓄積・公開を推進(※H29で事業終了)			2,591	0	0	0					
5	次世代の教育情報化推進事業費(教科「情報」研修テキスト開発)	次世代の教育情報化推進事業(教科「情報」研修テキスト開発)	直接	新学習指導要領での指導内容を踏まえ、情報科担当教員を対象とした研修テキストの作成・配布(※H30で事業終了)			0	419	0	0					
6	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	直接	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証を行うとともに、将来のBYOD(Bring Your Own Device)化に向けた実践研究を実施			0	0	44,929	20,688	-13,517				
6	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	「教育情報化リーディング校」での次世代の教育情報化に向けた実践研究	委託	統合型校務支援システムを導入して費用対効果等の検証を行うとともに、将来のBYOD(Bring Your Own Device)化に向けた実践研究を実施 委託先：民間事業者			0	10,000	12,180	11,520	-1,320				
7	県立高校における教育の情報化推進事業費(モデル校事業)	県立高校における教育の情報化推進事業(モデル校事業)	直接	高校におけるICTの利活用研究のための「教育内容や授業形態の改善」、「生徒の理解深化と学力向上」等に向けた取組を実践			9,406	9,150	3,813	3,813					
8	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業費	高等学校普通科コンピュータ教室整備事業	直接	教科横断的な情報活用能力の育成を図るため、県立高校の普通科及び総合学科設置65校のパソコン教室にPC及び周辺機器を整備			93,993	101,262	108,967	108,653					
9	EdTech活用を推進するためのICT環境整備事業費	EdTech対応のためのNW環境整備事業	直接	EdTechの実証研究校(5校)や探求学習用に新たに整備する機器に対応してフィルタリングライセンスを増設する。			0	0	8,068	0					
9	EdTech活用を推進するためのICT環境整備事業費	EdTech活用を推進するためのICT環境整備	直接	ICT機器・無線アクセスポイント等を整備			0	0	97,659	0					
9	EdTech活用を推進するためのICT環境整備事業費	EdTech活用を推進するためのICT支援員の派遣	委託	EdTechの実証研究校(5校)に対し、ICT支援員を派遣			0	0	4,950	0					
10	校内LAN・図書館DB推進事業費	システム機器及び学校機器の賃借	直接	県立高校の校内LANシステムや図書館蔵書システム等に係る必要機器の賃借を行う。			141,330	146,710	144,569	161,218					
10	校内LAN・図書館DB推進事業費	システム機器の運用保守委託	委託	県立高校の校内LANシステムや図書館蔵書システムの運用保守を委託する。			24,651	24,624	24,852	24,852					
10	校内LAN・図書館DB推進事業費	Windows7のサポート終了に伴うOS更新	委託	Windows7のサポート終了に伴い、図書館蔵書システムの改修及び業務用PC、教育用PCのOSの更新作業を委託する。			0	0	44,727	25,402					

事業番号	事業名	ICT環境整備事業費				部局	教育委員会事務局		課・室	学びの改革支援課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	31年度 実施内容（予定）	31年度 実施内容（実績）	31年度 実施状況	29年度	30年度	令和元年度			県民協働事業改善		備考 (H30事業番号)	
							当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度		主な点検 区分結果
10	校内LAN・図書館DB推進事業費	情報セキュリティ専門員の配置及び研修の実施	直接	情報セキュリティに係る専門員を配置するとともに、教員向けの研修など学校現場における情報セキュリティの向上のための取組を推進する。			2,418	2,486	2,556	2,556					
合 計							336,616	727,775	1,057,568	800,793	3,015,163	0			